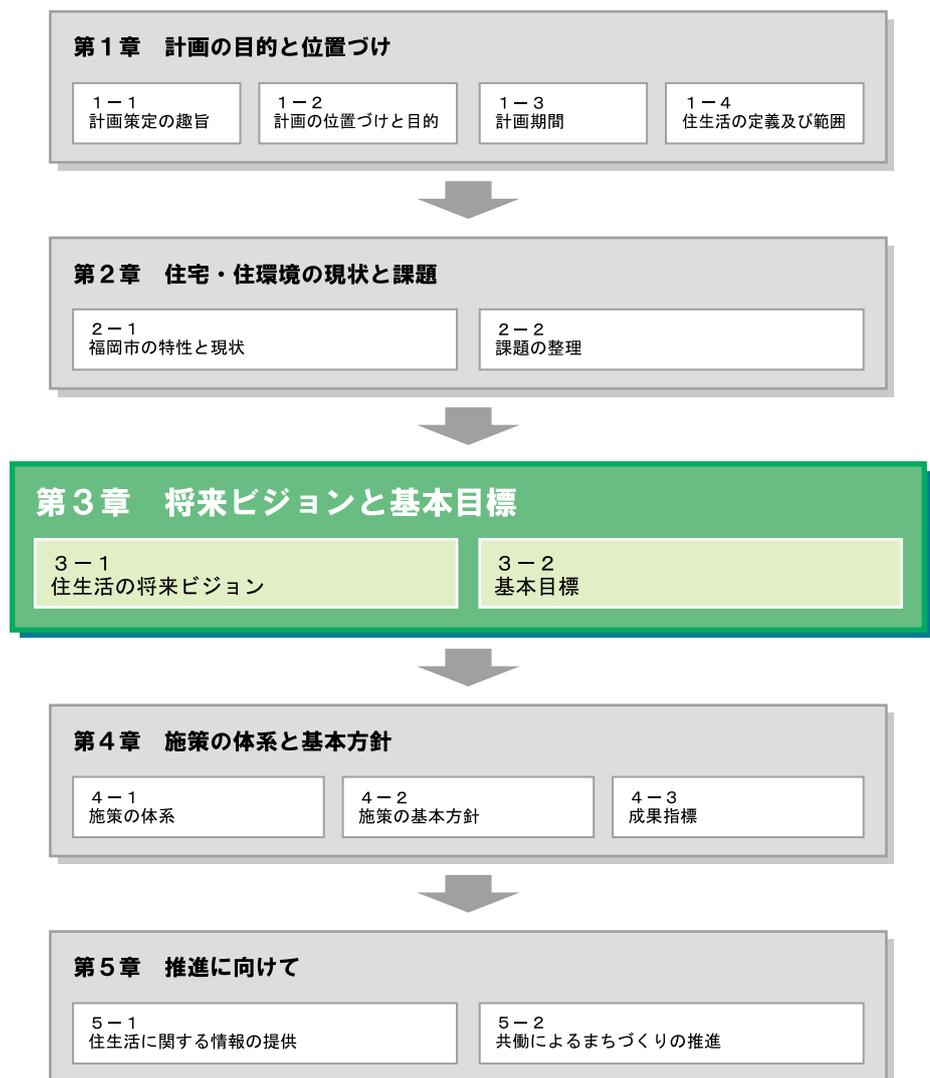


第3章 将来ビジョンと基本目標



第3章 将来ビジョンと基本目標

3-1 住生活の将来ビジョン

福岡市住生活基本計画は、住生活をめぐる課題や福岡市基本構想・第9次福岡市基本計画の都市像を踏まえ、「住みたい」の実現を図るための計画とします。

そのためには、身近な住生活を良くすること、すなわち、隣近所とのコミュニティ（助け合い・見守りなど）の充実・発展が必要不可欠です。コミュニティの充実・発展は良好な住環境の形成や住宅の価値・創造の好循環に寄与すると考えられます。

住宅・住環境・コミュニティの好循環によって、豊かな住生活が営まれる都市を目指し、「住みたい、住み続けたい、住み続けられる。豊かな住生活都市・福岡」を将来ビジョンとして設定します。

なお、将来ビジョンの達成時期は、概ね25年先を見据えます。

福岡市基本構想・ 第9次福岡市基本計画

住みたい、行きたい、働きたい。
アジアの交流拠点都市・福岡

「住みたい」
の実現

「住みたい」とは…

「やさしい居住環境があるから住みたい…」「安全・安心に暮らせる環境があるから住みたい…」「あたたかいコミュニティがあるから住みたい…」など多種多様な「住」のニーズ

そのためには



「住宅」・「住環境」・「コミュニティ」の好循環

福岡市住生活基本計画の将来ビジョン

住みたい、住み続けたい、住み続けられる。
豊かな住生活都市・福岡

3-2 基本目標

住生活をめぐる課題、上位計画等、将来ビジョンを踏まえ、福岡市住生活基本計画の基本目標を下図のとおり設定します。

現状及び将来の変化

■人口・世帯構造の変化

- ・将来的な人口減少
- ・高齢化の進行
- ・単身世帯の増加

■住宅事情の変化

- ・世帯数増加を上回る住宅数の増加
- ・既存住宅ストックの老朽化

■コミュニティ・住環境の変化

- ・地域のつながりの希薄化
- ・自治会・町内会の加入率低下

福岡市上位・関連計画

【福岡市基本構想・

第9次福岡市基本計画】

「住みたい、行きたい、働きたい。

アジアの交流拠点都市・福岡」

《生活の質の向上》

「自立した市民が支え合い心豊かに生きる都市」

「自然と共生する持続可能で生活の質の高い都市」

住生活をめぐる課題

■少子・高齢化への対応

1. 高齢者、障がい者、子育て世帯等、みんなが住みやすいすまいの確保

- ①安心して暮らせるすまいの確保 **1 2**
- ②住宅困窮者に対する居住支援 **2**

2. 公的賃貸住宅における取り組み **1 2**

■誇りと愛着のある住環境形成への対応

3. 良質な住宅・良好な住環境の形成

- ①安全で安心な住宅・住環境の形成 **3**
- ②良質な住宅の形成 **3**
- ③良好な住環境の形成 **3**

■良好なコミュニティづくり

4. 住生活を支えるコミュニティの形成 **3**

■既存住宅ストックへの対応

5. 良好な共同住宅・戸建ストックの形成

- ①分譲マンションの維持管理 **4**
- ②戸建住宅等の空家対策 **5**
- ③住宅市場の活性化 **5**

住生活基本計画（全国計画）

【基本方針：豊かな住生活を実現するための条件】

- ①国民の多様な居住ニーズを満たす安全・安心で良質な住宅を適時・適切に選択できる住宅市場の形成 **5**
- ②住生活の安心を支えるサービスが提供され、美しい街並み・景観が形成されるなど、住宅と周辺環境が相まって形作る、豊かな住生活を支える生活環境の構築 **3**
- ③市場において自力では適切な住宅を確保することが困難な者に対する住宅セーフティネットの構築 **2**

【基本方針：横断的視点】

- ①ストック重視の施策展開 **3 4 5**
- ②市場重視の施策展開 **5**
- ③効果的・効率的な施策展開 **1 3**
- ④豊かな住生活を実現するための他分野との連携による総合的な施策展開 **3**
- ⑤地域の実情を踏まえたきめ細かな施策展開 **7**

【目標】

- 目標 1 安全・安心で豊かな住生活を支える生活環境の構築 **1 3**
- 目標 2 住宅の適正な管理及び再生 **4**
- 目標 3 多様な居住ニーズが適切に実現される住宅市場の環境整備 **5 6**
- 目標 4 住宅の確保に特に配慮を要する者の居住の安定の確保 **2 6**

注) 文末の**1**～**5**は基本目標との関係を示す

【関連計画】

《住宅関連計画》

- 福岡市市営住宅ストック総合活用計画
- 福岡市高齢者居住安定確保計画

《その他関連計画》

- 福岡市都市計画マスタープラン
- 福岡市保健福祉総合計画
- 第4次福岡市子ども総合計画
- 福岡市耐震改修促進計画 等

福岡県住生活基本計画

【住宅政策の位置づけと視点】

- ①住宅市場重視（住宅セーフティネットを確保した住宅市場の整備）**2 5**
- ②ストック重視（良質なストックの将来世代への継承）**3 4 5**
- ③地球環境への配慮（低炭素社会、循環型社会の実現に向けた住宅政策）**3**
- ④高齢者等の居住安定確保（高齢者等が地域で安心して暮らせる住まいとサービスの提供）**1**
- ⑤まちづくりへの貢献（豊かな地域社会を形成する住宅政策）**3**

【基本目標】

- 基本目標 1
多様なニーズに対応できる住宅市場の環境整備 **5**
- 基本目標 2
低炭素社会・循環型社会に寄与し将来世代に継承できる良質な住宅ストックの形成 **3**
- 基本目標 3
だれもが安心できる住宅セーフティネットの充実 **2**
- 基本目標 4
地域での豊かな住生活を実感できる良好な住環境づくり **3 4**
- 基本目標 5
住生活に関する理解を深める住教育や消費者保護の充実 **6**

福岡市住生活基本計画

【将来ビジョン】

住みたい、住み続けたい、住み続けられる。
豊かな住生活都市・福岡

「住宅」・「住環境」・「コミュニティ」の
好循環により、「住みたい」を実現する

基本目標

1

みんなにやさしい居住環境の形成

～高齢者や障がいのある人、子育て世帯などだれもが安心して暮らせる環境の整備～

2

居住の安定の確保

～重層的な住宅セーフティネットの構築～

3

豊かさと安全・安心をそなえた住生活の実現

～良質な住宅、良好な住環境、あたたかいコミュニティの形成～

4

住宅の適正な管理・再生の推進

～良好な住宅ストックの将来への継承～

5

活発な住宅市場の形成

～多様な居住ニーズに対応した住生活の実現～

《基本目標実現のために必要な視点
(全体を支えるベースとなる視点)》

住生活に関する情報の提供

共働によるまちづくりの推進

基本目標及び基本目標を実現するために必要な視点

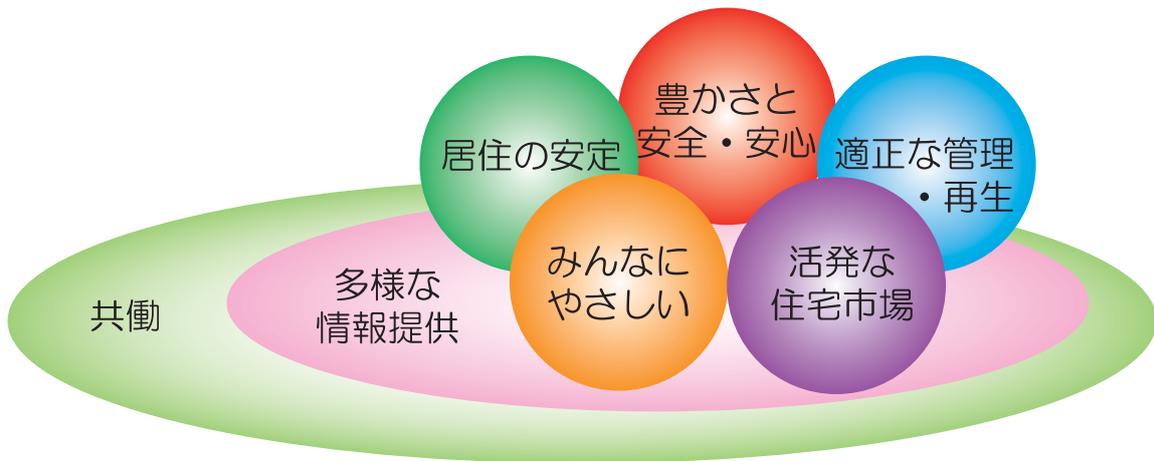
《基本目標》

1	みんなにやさしい居住環境の形成 ～高齢者や障がいのある人、子育て世帯などだれもが安心して暮らせる環境の整備～
<p>ユニバーサルデザインの導入等により、より暮らしやすい住宅の整備を進めるとともに、住生活を支える多様なサービス・サポートの充実、地域包括ケアの推進による高齢者の在宅生活を支える仕組みの構築など、高齢者や障がいのある人、子育て世帯、外国人など「みんなにやさしい居住環境の形成」を進めます。</p>	
2	居住の安定の確保 ～重層的な住宅セーフティネットの構築～
<p>高齢者、障がいのある人、子育て世帯、低額所得者、被災者、外国人など住宅の確保に配慮が必要な市民の「居住の安定の確保」を図るために、公的主体と民間事業者、NPO等が連携した重層的な住宅セーフティネットの構築を進めます。</p>	
3	豊かさや安全・安心をそなえた住生活の実現 ～良質な住宅、良好な住環境、あたたかいコミュニティの形成～
<p>災害に強い、防犯性が高い、環境にやさしいなど「豊かさや安全・安心をそなえた住生活の実現」を進めるために、良質な住宅、良好な住環境の形成を進めるとともに、その形成を図る上で不可欠なあたたかいコミュニティの形成を促進します。</p>	
4	住宅の適正な管理・再生の推進 ～良好な住宅ストックの将来への継承～
<p>建設後、相当な年数が経過している戸建住宅やマンションなどに対して「適正な管理・再生」を行うことで、良好な住宅ストックの将来への継承を進めます。</p>	
5	活発な住宅市場の形成 ～多様な居住ニーズに対応した住生活の実現～
<p>市民が、それぞれの価値観、ライフスタイルやライフステージに応じた住宅を選択できるように、住宅流通市場、住宅リフォーム市場などの環境整備を進め、行政と民間事業者の共働により、「活発な住宅市場の形成」を進めます。</p>	

《基本目標実現のために必要な視点（全体を支えるベースとなる視点）》

住生活に関する情報の提供
市民が、住生活に関する情報を容易に収集・選択できるように、すまい方・暮らし方に関する多様な情報の的確な提供を進めます。

共働によるまちづくりの推進
「住みたいまち福岡」を実現するために、市民、民間事業者、NPO等、福岡市、その他の公的 主体など、それぞれの役割分担を明確にし、住生活に関わるすべての主体の「共働」によるまちづくりを進めます。



【基本目標 イメージ図】

